

令和2年第9回瑞浪市教育委員会定例会会議録

(要点筆記)

日 時 令和2年6月25日(木) 16時00分開会

場 所 瑞浪市役所 4階 全員協議会室

- 日程第1 前回の会議録の承認
日程第2 本日の会議録署名委員の指名
日程第3 教育長諸般の報告
日程第4 議 事

出席者

瑞浪市教育委員会

教育長	山 田 幸 男
1 番	羽 柴 誠
2 番	可 児 恵 太
3 番	加 藤 博 之
4 番	柴 田 洋 子

説明のため出席した事務局職員

事務局長	南 波 昇
事務局次長兼学校教育課長	薄 井 義 彦
教育総務課長	林 恵 治
社会教育課長	大 山 雅 喜
スポーツ文化課長	和 田 光 浩

職務のため出席した事務局職員

教育総務課長補佐兼総務係長	西 田 寿 恵
教育総務課総務係	安 藤 みちる

教育長

16時00分、本日の教育委員会定例会の開会を宣言する。

—市民憲章朗誦—

教育長

日程第1、前回の会議録の承認を行います。
会議録は、1番 羽柴 誠委員と2番 可児恵太委員を会議録署名委員に指名しております。
承認の署名をお願いします。

—会議録承認署名—

教育長

日程第2、本日の会議録署名委員の指名を行います。
本日の会議録署名委員は、教育長において、3番 加藤博之委員と4番 柴田洋子委員の2名を指名します。

教育長

日程第3、「教育長諸般の報告」に移ります。
主なもの3点について報告します。
1点目ですが、6月15日から学校が通常日程で再開しました。5月の4週目から4段階を踏んでの学校再開となったことで非常にスムーズに学校生活が始まったと理解しています。
登校時間帯のマスクのチェック、体温等の健康チェックもスムーズでした。当初は玄関前で児童が密集してしまうことを想定しましたが、そんな様子もなく順調でした。
家庭の協力もあり、マスク忘れや検温を忘れてくる子は少なかったようでした。
6月2週目から給食も再開いたしました。配膳、給食中の飛沫感染対策に気を配りました。給食も順調に進んでいます。配膳の負担を少なくするために副菜を1品少なくしました。大きな子たちは量が少なかったようでした。
登下校も授業も特に大きな問題もなく進んでおりますが、低学年にとっては最初から5時間授業、6時間授業なので多少疲れを訴える子もいるようでした。休業中と比べて生活のリズムが変化し、暑い中、マスクをして登校することによる疲れ、年度初めに行う集団登校の練習、交通安全教室等がなかった等の影響もあるかと思いますが、若干登校してくる子供たちの様子が例年に比べて元気がないような印象を受けています。
学校が始まり、早退する子が多いという報告を受けています。多くは腹痛を訴える子が多いようですが、そんな様子も少しずつ通常に戻りつつある状況です。欠席、遅刻が例年に比べて多いということはないようです。
マスクを外してもよい判断を子供たちに徹底していく必要があると思っています。
部活動が6月15日から実施をしております。27日に中体連の市大会を予定しておりましたが中止を決定しております。代替試合が行われる競技もあります。
例年に比べて、かなり先生の負担も大きいようで、特に1日2回の消毒が大変のようです。昼と放課後に消毒をしていますが、子供たちが帰った

後消毒作業を済ませると16時30分になってしまうようです。勤務時間は16時35分や16時45分までなので、会議をするのも勤務時間を超えてやらなければならない状況のようです。そんな先生方の負担を少しでも軽くしたいということで、今議会に提出しております補正予算で、授業のお手伝いをしていただく学習指導員、消毒や給食配膳等のお手伝いをしていただくスクールサポートスタッフを配置する予算を上程しているところです。国からの補助金もあります。問題なのは、各学校2名の学習指導員、計20名の方をどのように集めるのかということが課題になっています。

2点目ですが、コロナで延期になっておりました教育長訪問が始まり、今週、22日に一色幼稚園、本日、日吉幼稚園の訪問を実施しました。一色幼稚園は、今年度1月に市指定の県の研究発表会を予定しております。コロナで大変な中、1月に向けて保育に取り組んでいました。幼稚園の市指定の発表は、8園すべてひと回りするので、来年度からは、指定園の制度を廃止することになっております。

7月は、明世小と瑞浪南中が予定されています。2日は可児委員、14日は加藤委員に行っていただくことになっておりますのでよろしくお願い致します。

3点目ですが、16日に社会教育委員会がありました。今年度1回目は書類報告だけだったので2回目のはじめての会議になりました。社会教育、家庭教育、学校教育、学識経験者等の代表の方11名の委員に委嘱をしました。3月定例会で研究調査の発表をしていただきましたが、今年度も引き続き、地域と学校の連携協働による地域づくりというテーマでコミュニティースクールに関わる研究をされます。今年度は昨年度の研究を踏まえて社会教育委員としてどうするかということに重きを置いた活動内容になります。委員は意欲的でいろいろな意見が積極的に出されておりました。コミュニティースクール、地域学校協働活動について、地域の方の認知がまだまだ不十分であるというご意見、地域に委ねられても進んでいかないので行政にリードしてほしい、学校にリードしてほしいというご意見等がありました。それも大事ですが、地域が主導権をとって活動していくことが大事で、サブテーマがコミュニティースクール化とともに進める協働活動の在り方とあるので、地域と「ともに」が大事ではないかと話しをしました。

教育委員のみなさんも機会がありましたら社会教育委員会に出席いただいて様子を見ていただくといいのではないかと思います。

以上、教育長の事務報告とします。

教育長

それでは、日程第4、議事に移ります。

「議第22号 第2次瑞浪市ICT活用推進計画の策定について」を議題といたします。本案について、事務局の説明を求めます。

事務局次長

---説明---

教育長

ただ今の提案説明について質疑はありませんか。

加藤委員	5 ページの⑥の家庭学習のための貸与は、普段もタブレット等を家庭学習で使えるように貸し出されるのか、あくまで緊急時に使われるのでしょうか。
事務局次長	今のところ、校内での活用を基本としていますが、新型コロナウイルス感染症のような長期にわたる休業がある場合は貸出をしていきたいと考えております。小学校1. 2年生の子供たちがいるので、基本的な操作、情報モラル等について指導した後に貸出したいと考えています。
教育長	その他に質疑はありませんか。
羽柴委員	家庭学習のためのというところがこれから大切になってくると思います。災害の時に一律という発想もいいですがなかなかお金もかかることなので大変なことです。家庭の経済状況により格差を子供が感じるというアンケートを見ました。昔は勉強ができないと学校で居残りがあって、コミュニケーションを取りながら最低限の力をつけて家に帰っていましたが、今は安全面が大切で中途半端でも家に帰りましょうで、家庭任せになっていることを考えると、一人ではなかなか学習ができない子がタブレットを利用することでデータが蓄積され、どこまでできているかを確認できるという使い方もあるので、教育格差を減らすことを待たないで進めることが子育てに素晴らしい瑞浪市になると思います。
事務局次長	羽柴委員にご意見を参考にしながら、他市の状況もみながら進めていきたいと思えます。
加藤委員	オンライン授業とは、学校の単位として認められますか。家庭でタブレット学習した場合は授業時数として認められますか。
事務局次長	文部科学省からも長期臨時休業中の時は授業として扱うことができるとされています。
加藤委員	将来、夏休みに登校ではなく、オンライン授業で単位を認めるということができるようになりますか。
事務局次長	将来的な動向は把握できていないが、夏季休業は学校が休みという扱いになるので、基本的にはオンライン授業の実施がないと認識しています。
教育長	その他に質疑はありませんか。
各委員	---質疑なしの声---
教育長	それでは、別段ないようですので、質疑を終結し採決を行います。お諮りします。本議案については、原案とおりの承認することにご異議ありませんか。

各委員

---異議なしの声---

教育長

ご異議なしと認めます。従って「議第22号」を原案のとおり承認することに決定しました。

教育長

以上で、本日の定例会に提出されたすべての議案の審議が終わり、本日の日程が終了しました。
これをもちまして、令和2年第9回瑞浪市教育委員会定例会を閉会します。

16時36分 終了

上記会議録の正確なることを証するため、ここに署名する。

教 育 長

.....

署 名 委 員

.....

署 名 委 員

.....

書 記

.....